

# 令和9年度(2027年度)採用分 日本学術振興会 特別研究員 制度概要

## 日本学術振興会 特別研究員制度とは？

▶ 我が国トップクラスの優れた若手研究者(大学院博士後期課程在学者及び大学院博士後期課程修了者等)に、研究に専念する機会を提供し、研究者の育成・確保を図る制度

### <特別研究員の種類(資格)>

資格	対象者	採用期間	①研究奨励金 (月額)	②科研費 特別研究員奨励費
DC	<p>●大学院博士課程在学者(2027.4.1時点で)</p> <p>DC1:博士後期課程1年次に在学する者 DC2:博士後期課程2年次以上に在学する者</p> <div style="border: 1px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>◇DCの申請時の在学年次と応募資格(イメージ)</p> </div>	DC1:3年間 DC2:2年間	22万7千円	450万円  以下 *応募区分がB区分かつ研究期間3年の場合 *詳細は募集要項で要確認
PD	<p>●博士の学位を取得後5年未満の者</p> <p>※受入研究機関は大学院在学当時の所属研究機関以外の研究機関を選定すること。</p> <p>※日本国籍を持つ者または日本の永住権を持つ外国人</p>	3年間	36万2千円 <small>(雇用制度導入機関で雇用される場合、上記金額を下限とした基本給が設定される)</small>	
RPD	<p>●博士の学位取得者</p> <p>※出産・育児のため6週間以上研究活動を中断した者</p> <p>※日本国籍を持つ者または日本の永住権を持つ外国人</p> <p>※性別は問わない</p>	3年間		

①研究奨励金:月々の給与のようなもの(税法上給与所得とみなされる)で、個人の口座へ振込み。

②科研費(特別研究員奨励費):申請書に記載する研究を遂行するための経費。JAISTに振込まれ、

※特別研究員の申請時のみ応募可能 大学が管理する。

### <特別研究員の主な制限事項・遵守事項>

#### ●身分の制限

→原則として特別研究員以外の身分をもたないこと  
(常勤職およびそれに準ずる職に就職する場合は、特別研究員を辞退する必要あり)

#### ●義務の遂行

→研究専念義務(採用期間中は研究に専念する必要あり)  
→報告書の提出義務(毎年度末および採用期間終了後)

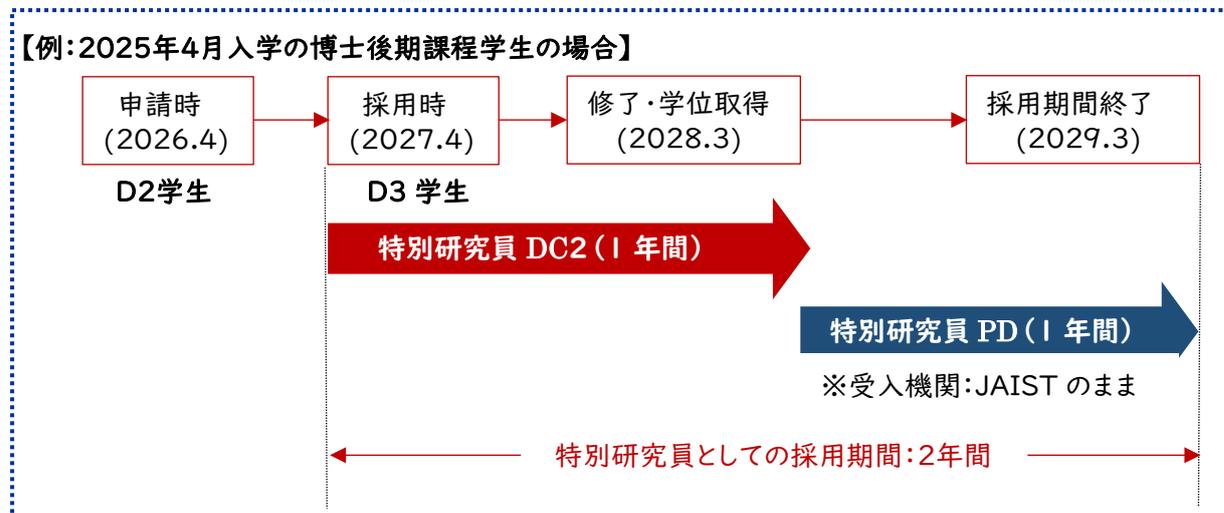
#### ●併給不可の資金援助を受けないこと

※受給不可の資金例

- ・国費を原資とする生活費支援を目的とした資金(例:SPRING 研究員の研究奨励費等)
- ・日本学生支援機構の貸与型の奨学金
- ・留学生の場合、国費外国人留学制度による奨学金や母国の国費を原資とする奨学金

### <DC→PD への資格変更について>

DCに採用後、博士後期課程を修了し、博士の学位を取得した場合、採用期間の残期間は『PD』に資格が変更されます。(所定の手続き必要)



★注意 DC から PD に資格変更した場合は、「研究環境向上のための若手研究者雇用支援事業」による雇用の対象とはなりません。

### <募集要項>

- DC: [https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-pd/data/recruiting/2\\_dc\\_yoko.pdf](https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-pd/data/recruiting/2_dc_yoko.pdf)
- PD: [https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-pd/data/recruiting/2\\_pd\\_yoko.pdf](https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-pd/data/recruiting/2_pd_yoko.pdf)
- RPD: [https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-pd/data/recruiting/2\\_rpd\\_yoko.pdf](https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-pd/data/recruiting/2_rpd_yoko.pdf)

<日本学術振興会 ホームページ\_特別研究員 申請手続き>

[https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd\\_sin.html](https://www.jsps.go.jp/j-pd/pd_sin.html)